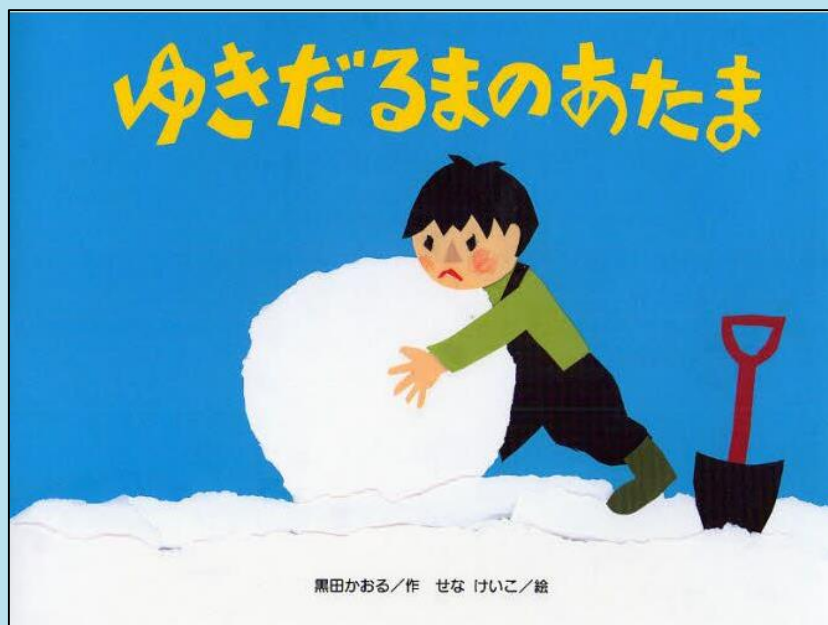


チャイルズタイムス ～みのがせないしんぶん～

2024年1月 No.370



からだだけのゆきだるまをのこし、おひるごはんに出かけってしまったたろうちゃん。あたまがほしいゆきだるまは、犬やまるいパンにあたまになってくれるようにたのみますが……。

はたしてゆきだるまはかんせいするのでしょ
うか？

えほん **E/せ**

『ゆきだるまのあたま』

黒田 かおる／作 せな けいこ／絵
金の星社

とくしゅう ふゆ
◆ 特集 冬の本

しんちゃくぼん
◆ 新着本コーナー



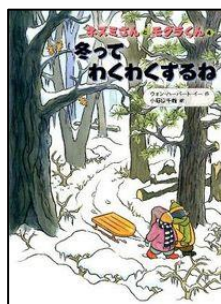
まっしろな雪の上に、だれかのあしあとがあります。ねずみくんがついていくと、そこにいたのはきつねさん。次にあらわれたあしあとは……。あしあとの形から、次はどんな動物がでてくるのか、あてっこして楽しめる絵本です。

えほん **E/ふ**
『だれのあしあと』
ふくだ としお／作 新風舎

雪がふって大よろこびのネズミさんと、寒いのが苦手なモグラくん。ネズミさんの遊びのさそいをことうって、ぬくぬく温かいベッドに入っていたモグラくんですが、気が付くと仲良しのネズミさんに新しいお友達ができているではないですか！新しいお友達にやきもちをやくモグラくんでしたが、そのお友達、本当はね……。

ネズミさんとモグラくんシリーズ 全4巻

ものがたり **J933/イ**
『冬ってわくわくするね ネズミさんとモグラくん 4』
ウォン・ハーバート・イー／作 小野原千鶴／訳 小峰書店



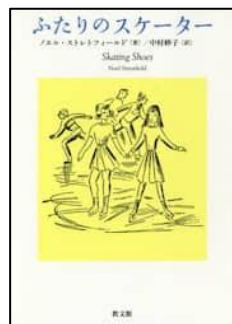
えんぴつでえがかれた一本の線。線の先には、スケートぐつをはいて、気持ちよさそうに氷の上をすべる、一人の女の子がいます。すべて、とんで、まわって……。

この絵本には文字がありません。一本の線がえがく世界を、じっくりと楽しんでください。

えほん **E/リ**
『せん』
スージー・リー／作 岩波書店

体を強くするためにスケートを始めた内気な女の子と、幼いころからスケートを習っていてみんなから注目されている女の子。なにもかも正反対な二人がスケートリンクの上で出会い、成長していくおはなしです。周りの人たちの温かさや、おたがいを思いやる女の子たちの気持ちが、心に残ります。

ものがたり **J933/ス**
『ふたりのスケーター』
ノエル・ストレットフィールド／著 中村 妙子／訳 教文館



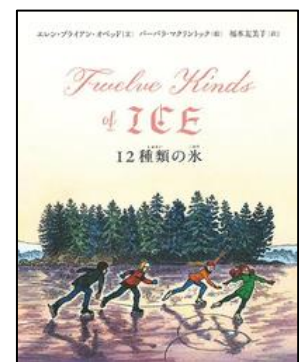
しぜん



スポーツ

毎年冬のはじめにできるバケツにはる薄い氷、それから畑の霜、しばらくすると川の水が凍り、だんだんと氷が厚くなってきます。それでも、アイススケートリンクはまだまだできません。アイススケートを楽しむには、とても分厚い氷を作らないといけません。リンクはどうやって作るのかな？アイススケートは最後の最後のお楽しみ！

えほん **E/マ**
『12種類の氷』
エレン・ブライアン・オベッド／文 バーバラ・マクリントック／絵 福本 友美子／訳 ほるぷ出版



おもしろい形をした雪や氷のしゃしんがたくさん。つもった雪が、きのこやぼうし、へびみたいに見えます。しかも、雪にはえくぼができるんですって！

氷もふしぎな形に固まっています。しかも、パリッとした音がでるものもあれば、もようがあるものもあります。

雪や氷のかわったすがたを存分に楽しめる 1冊です。

ちしき **J45**
『あんな 雪こんな氷』 高橋 喜平／文・写真 講談社

太陽がしずみかけると、子どもたちは森の中のビーバー池に向かいました。ビーバー池はカチコチに凍っています。満月が輝くなか、自然が作り出したスケートリンクの上で、みんなはアイスホッケーを始めました。

わくわくする冬の夜のおはなしです。

えほん **E/ジ**
『つきよのアイスホッケー』
ポール・ハーブリッジ／文 マット・ジェームス／絵 むらおか みえ／訳 福音館書店



「ボブスレー」という競技を知っていますか？小さい車のようなそりに乗り、氷でできたコースをものすごい速さですべてタイムを競うスポーツです。

そのボブスレー用のそりを、日本で初めて、自分たちの力で作ってみようと立ち上がった人たちがいます。この本では、そんな町工場の人たちの取り組みを知ることができます。

ちしき **J50**
『町工場の底力 8 下町ボブスレーの挑戦』
かもがわ出版



みーにゃが、大好きなねこじゃらしに会いに出かけると、たんぽぽさんやクローバーさんたちが、「いってらっしゃい」と声をかけてくれました。みーにゃにはおともだちがたくさん。紙芝居の後半では、そんなみーにゃのおともだちを写真で紹介しています。

かみしばい C

『みーにゃのおともだち』

竹与井 かこ／作・絵 教育画劇

みーにゃのおともだち



作／監・竹与井かこ 絵作・教育画劇



すぐれた絵本の画家におくられるコールデコット賞。その賞の元になったランドルフ・コールデコットの伝記絵本です。子どものときから絵を描くのが大好きだったランドルフ。大人になり、絵本をつくってみたいかと誘われたランドルフは……。

えほん E／きいろ／ちしき

『その絵ときたら! 新しい絵本の時代をつくったコールデコット』

ミシェル・マーケル／文 バーバラ・マクリントック／絵

福本 友美子／訳 ほるぷ出版

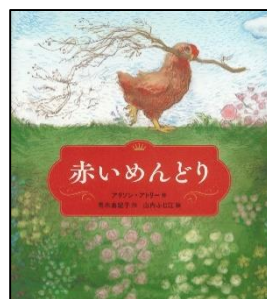
ひとりぼっちで暮らしていたおばあさん。ある晩「話しあいてがほしいねえ」といつものようにひとりごとを言うと、ドアをノックする音が聞こえました。ドアの前にいたのは小さな赤いめんどり。けれどそのめんどりは、ふつうのめんどりではなかったのです。

ものがたり J933／ア

『赤いめんどり』

アリソン・アトリー／作 青木 由紀子／訳

山内 ふじ江／絵 福音館書店



お弁当をつくってみたい! でもちょっとむずかしそう……。

そんなとき手にとってみてほしい本です。まずは自分でおかずをつめるところからやってみませんか? レシピも紹介されています。

ちしき J59

『じぶんできた! お弁当の本』

杉崎 聡美／著 竹下 和男／監修

ほるぷ出版

